

平成24年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 小規模校学校活力向上事業
項	2. 小学校費	中事業	
目	2. 教育振興費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
臨時	単独		2,984	0	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
							平成28年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		2,984
本年度当初査定額		

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	一般財源
			2,984

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 弥富小学校において、学級編成基準上24年度の2学年3学年で、複式学級が発生する恐れがある。複式学級化による弊害を避け一学年一学級体制を確保するとともに、少人数によるきめ細かな指導を行うため、市単独で講師を任用する。</p> <p>また、引き続き小規模特認校に指定することで、市内全域から弥富小学校へ転入学できるようにする。</p>	<p>(事業の目的) ・一学年一学級体制を確保する。</p> <p>・小規模校の現状を解消するため、市内全域から児童を受け入れ 学校の活性化を図る。</p> <p>・少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進することで、在校生を含めた児童ひとり一人に確かな学力と豊かな心を育てる。</p>	<p>(事業の効果) ・弥富小既在校生が小規模特認校制度で転入学してきた他地区児童との交流をすることで、より広い視野で学校生活を送ることができるようになる。</p> <p>・在校生を含めた児童ひとり一人が、少人数によるきめ細かい学習指導や地域や自然を十分に活用した「特色ある教育」により確かな学力と豊かな心を育てることができる。</p> <p>・複式化による児童流出を抑制することができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 弥富小学校の通学区域内の児童数が減少傾向にあるため、小規模特認校の啓発を行い、児童数の確保に努めなければならない。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 特になし</p>	<p>(見積についての特記事項) 特になし</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
04	313	307	6
07	2,327	2,327	0
08	150	150	0
11	194	200	△6

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	2,984		2,984	0